

点検評価シート

財団法人石巻市救急医療事業団

代表者名	理事長 舩 眞一	所管部課	健康部夜間急患センター
所在地	南浜町1-7-25	設立年月日	昭和61年4月1日

1 設立目的・経過

次の三つの事業を実施することを目的に設立された。
 1. 救急医療に関する調査並びに情報の収集及び提供
 2. 救急医療知識の普及、啓もう活動
 3. 石巻市夜間急患センターの受託運営
 その後、平成12年4月からは急患センターの運営が石巻市の直営事業となったところから、設立目的の一つであった急患センターの運営業務には携わらないこととなった。

2 出資・出捐状況

(単位:円)

区分	出資・出捐金額	比率
石巻市	20,000,000	66.67%
他自治体	0	0.00%
その他	10,000,000	33.33%
計	30,000,000	100.00%

3 経営状況

(単位:円)

損益計算書(P/L)				貸借対照表(B/S)		
売上高又は当期収入額合計	経常利益(損失)又は当期正味財産増加(減少)額	当期利益(損失)	減価償却費	総資本/資産合計	他人資本/負債合計	自己資本/資本合計
266,036	△ 151,319	0	0	35,082,266	0	35,082,266

4 財政支出

(単位:円)

調査対象法人への財政的支援					委託事業	
補助金交付額	貸付金残高	損失補償限度額	損失補償契約に係る債務残高	債務保証契約に係る債務残高	事業内容	委託料(人件費含む)
0	0	0	0	0	なし	0

5 組織

①役員数

常勤	0
うち市OB	0
うち市職員	0
非常勤	14
うち市OB	0
うち市職員	6
計	14
うち市関係者	6

②職員数

常勤	0	※正職員 平均年齢 0
うち市OB	0	
うち市職員	0	
非常勤	4	平均勤続年数 0.0歳
うち市OB	0	
うち市職員	4	
計	4	
うち市関係者	4	

6 評価指標/評価一覧

指標	計算式	数値	過去3年平均伸び率等	評価	
健全性	①自己資本比率	自己資本/総資本 ※土地開発公社除く	100.0%	—	良好
	②流動比率	流動資産/流動負債	—	—	—
	③補助金比率	補助金/売上高(経常収益)	—	—	—
	④累積欠損金	自己資本-資本金 ※マイナスの場合	—	—	—
目的適合性	⑤収益事業比率	収益事業の事業費/全事業費 ※公益認定団体のみ	—	—	—
収益性採算性	⑥経常利益	経常利益(損失)又は一般正味財産増減の部の当期経常増減額	△ 151,319	3年連続赤字	要因分析
	⑦売上高伸び率	売上高(経常収益)の対前年比	36.0%	111.7%	概ね良好
効率性	⑧管理費比率	管理費/経常費用 ※一般社団法人又は一般財団法人のみ	64.9%	2年連続5%以上増加	要因分析
	⑨人件費比率	人件費/売上高(経常収益)	—	—	—

7 事業実績及び効果

平成21年度事業として「市民医学講座」の開催を予定していたが、新型インフルエンザの流行の懸念から、中止となった。

中止前に予定していた内容
 日時 平成21年10月21日(水曜日)
 会場 石巻グランドホテル
 講師 東北大学大学院 教授 相場 節也 先生
 演題 「皮膚がんを見落とさないコツ」
 主催 石巻市、(社)石巻市医師会、(財)石巻市救急医療事業団

8 経営上の課題、問題点等

公益法人制度が改革されたことに伴い、当財団においても平成25年12月までに新たな法人に移行しなくてはならないため、「新公益法人移行検討委員会」を設置し、移行にあたっての諸問題について検討することとした。

9 総合評価

1. 概ね安定している。 ② 経営課題の検討を要する。 3. 経営改善を要する。
 低金利の影響により事業費及び管理費を賄うために財産の取り崩しが続いているが、現在の事業活動においては、収益性を求めていることからやむを得ないものである。しかしながら、現在の公益事業活動については、市民医学講座の開催のみとなっているなど、新公益法人制度への移行と併せて、財団自体のあり方についても十分な検討が必要である。